



防災力向上のために定期研修を実施



地域の連携や防災力の強化を目指す!

石狩市防災マスター

問 (一財)石狩市防災まちづくり協会 ☎77・6217

相次ぐ自然災害は、自分と家族を守る「自助」、そして地域で支え合う「共助」の大切さを、改めて私たちに教えています。

石狩市では、地域の連携や防災力を高めるため、防災活動にボランティアとして積極的に参加し、リーダーとして中心的な役割を担う方を「石狩市防災マスター」として認定しています。

この制度は平成26年に始まり、本年度新たに認定された3人を含め、

山本由美子さん

私の所属する町内会では、毎年の運動会で防災の取り組みを行っています。どうしても年1回に限られてしまいます。そのためこれからは、より少人数単位で、日常的にもっと地域の皆さんと防災知識を共有できるような場をつくっていきたいです。

福士清仁さん

初めは市全体の行事が活動の中心だと思っていましたが、メインは自分が暮らす身近な地域での活動だと知りました。今後は私も防災マスターとして、特に地域の高齢者や障がいのある方など、支援を必要とする方々に寄り添い、活動できればと思います。

敷波芳洋さん

防災マスターになったことで、災害への備えの重要性を以前にも増して実感しています。これを機に、洪水や地震などへの対策を自分なりに学び直し、大切な家族のため、そして少しでも地域のお役に立てるよう、知識を積み重ねていきたいです。

本年度は新たに3人の方が「石狩市防災マスター」に認定されました





現在42人が登録されています。
防災マスターは市と連携しながら、普段は次のような活動をしています。

- ① 町内会や自主防災組織への
防災情報の提供
- ② 防災訓練や防災講習会などの
運営補助

日頃から地域の防災活動に率先して加わり、住民の防災意識を高めるよう努めるとともに、最新の防災情報を共有し、指導技術を高めるための研修を定期的に重ねてきました。その力を生かし、防災フェスタや冬季避難所体験訓練、一日防災学校などの運営も支えています。

また、災害時には、町内会や近隣住民と共に、避難の呼びかけや避難所運営の助言を行い、地域の防災リーダーとして共助の輪を広げます。培ってきた知識・技術・経験を生かし、住民が安全に行動できるよう導く——それが防災マスターです。

地域の防災力を支える、頼れる「お隣さん」。あなたも大切なまちを守る一員として、「石狩市防災マスター」を目指してみませんか。



「石狩市防災マスター」になるには？

次のいずれかに当てはまり、市の認定制度に同意いただける方を認定します。

① 資格・認定をお持ちの方

「防災士」の資格、または「北海道地域防災マスター」の認定をお持ちの方

② これから目指す方

現在は資格・認定がなくても、地域の防災リーダーとして活躍されている方を、市が「北海道地域防災マスター」制度に推薦し、北海道の認定を受けた後、石狩市防災マスターとして認定します。

▶ 詳しくはお問い合わせください。 問 危機管理課 ☎72・3074



▲iPhone



▲Android



「自助」と「共助」の強い味方！
防災情報などがスマホに届く、
石狩市行政情報ポータル
「いしボ」も活用するギョ！

